

# 参政党 履歴書

[記入日 年 月 日]

ふりがな		本籍地	
戸籍名			
ふりがな		性別	男・女
通称			
生年月日		年 月 日 (満 歳)	
ふりがな			
現住所	〒 -		
	電話	- - -	携帯
Email	@	ホームページ	
ふりがな			
勤務先		住所	〒 -
	電話	- - -	FAX
過去に外国籍を持っていたことはあるか		<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	
学歴			
在学期間	学校名	学部・学科等	卒業等
年 月～ 年 月			卒業・中退
年 月～ 年 月			卒業・中退
年 月～ 年 月			卒業・卒業見込 中退・在学中
職歴／実績			
<input type="checkbox"/> 今まで就職したことはない <input type="checkbox"/> 現在就職している <input type="checkbox"/> 現在就職していない			
在籍期間	勤務先(会社名等)	従事した職務内容・実績など	
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
年 月～ 年 月			
資格／免許／特殊技能			
取得年月日	名称	取得年月日	名称
年 月		年 月	

地域活動・社会活動歴（例：NPO・ボランティア）							
活動期間	活動団体名			活動内容			
年 月～ 年 月							
年 月～ 年 月							
年 月～ 年 月							
参政党歴・支部役職・政治塾				参政党公認での選挙歴			
活動期間	活動内容		選挙日	選挙名			
年 月～ 年 月			年 月 日				当・落
年 月～ 年 月			年 月 日				当・落
年 月～ 年 月			年 月 日				当・落
年 月～ 年 月			年 月 日				当・落
選挙歴・政治活動歴 ※過去に関わりのあった政党について全て記載							
活動期間	活動内容						
年 月～ 年 月				推薦・公認			当・落
年 月～ 年 月				推薦・公認			当・落
年 月～ 年 月				推薦・公認			当・落
現在および過去、反社会的勢力との関係はあるか					<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
現在特定の宗教団体の構成員である場合または過去に構成員であったことがあるか							
<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		あるに☑した方は内容を記載してください					
賞 罰（過去に犯罪歴があれば必ず申告してください）							
年 月				年 月			
家族構成等							
氏名	年齢	続柄	職業	氏名	年齢	続柄	職業
署 名							
この履歴書に記載したことは事実と相違ありません。							
令和 年 月 日	氏名（自署）						

記入上の注意

- 印は該当するものにチェックをしてください。
- それぞれの欄に記入しきれないときは、該当欄に補助用紙を添付し記入してください。
- 記載事項に不正（不実記載・事実不記載等）があると、本党候補としての資格を失う場合があります。

# 参政党 公認申請書

[記入日 年 月 日]

第一希望	選挙	選挙区	選挙区	投票日	年 月 日
------	----	-----	-----	-----	-------

第二希望	選挙	選挙区	選挙区	投票日	年 月 日
ふりがな					
氏名		生年月日	年 月 日 (満 歳)	性別	男・女

あなたが当選した場合における市民にとってのメリット

あなたのライフワーク

あなたの長所・短所

今後取り組みたい課題

趣味・特技

参政党に対する意見

以下の確認事項にお答えください。

1.なぜ立候補するのか

※有権者が最も知りたいのは、あなたがなぜ政治家を志したのかという動機です。政治を意識するようになつたきっかけ、なぜその選挙に立候補をするのかについて、できるだけ詳しくお書きください。

(500 文字以内)

2.実現したい政策・政治、解決したい課題は何か

※選挙は手段であって目的ではありません。選挙に当選したあと、政治家として何を実現したいのか、具体的な政策や目指すべき地域や国家のイメージなど、できるだけ詳しくお書きください。参政党の政策のなかで特に取り組みたいものでもかまいません。政策づくりやキャッチコピー作成にあたって必要になります。

(350 文字以内)

3.これまでの経歴においてアピールできる点はあるか

※候補者の PR にはストーリーが不可欠です。これまでの人生、学生時代、就職してからの経験、地域活動、団体活動などを、「2」でお答えいただいた内容との関連性を意識しながら詳しくお書きください。

(350 文字以内)

#### 4.家族の説得は完了しているか

※肉体的にも精神的にも大きな負荷がかかりますので、ご家族のサポートは重要です。また選挙においては「家族も説得できない人間が有権者を説得できるのか」と批判されるケースもあります。「家族だからこそ説得が難しい」という場合もありますが、ご家族の理解を得られるよう努力していく必要があります。

(100文字以内)

#### 5.健康面や体力の不安、スキャンダルの可能性はないか

※選挙は過酷な闘いです。また、当選したあとも政治家の健康問題はすぐ進退問題につながります。持病の有無や過去に大きな怪我、病気などをされた場合は差し支えない範囲でお答えください。障害のある方は、どのようなサポートがあれば活動を行えるかも書き出してください。異性関係やお金関係(現職の方は政務活動費含む)のスキャンダルの可能性がある場合、隠すのではなく事前に党に相談し対策を立てることが重要です。党は守秘義務を遵守します。

(200文字以内)

#### 6.いつから選挙に全力投球できるか、休みなく選挙に注力できるか

※投開票日は決まっていますので、どれだけ活動できる日数があるかは非常に重要です。お仕事の関係や周囲の説得などが終わり、選挙に集中できるのはいつになるのか、また、それまではどのように活動ができるのかをお答えください。

(100文字以内)

#### 7.家族以外に二人三脚で一緒に選挙を闘ってくれる人はいるか

※選挙戦を一人で闘いぬくことはできません。選挙の経験がない方で結構ですので、フルタイムで選挙が終わるまでずっと手伝ってくださる方を探しましょう。親しい党員の方でもOKです。

(100文字以内)

8.選挙区内に人脈はどの程度あるか

※選挙区の出身かどうか、どれくらい長く住んでいたか、親類縁者、同窓生はいるか、仕事の付き合いなど人脈はどの程度あるかなどをお答えください。

(100文字以内)

9.参政党以外に応援してくれる組織や団体・グループはあるか

※地元地区の推薦、団体推薦について内定を受けているなどがあればお書きください。

また無い場合は積極的に取りに行く意思があるかどうかでもお答えください。

(100文字以内)

10.選挙を闘うための最低限度の資金はあるか、またそれはどの程度の金額か

※供託金、事務所の家賃や印刷費、人件費、ネット選挙などの費用が必要になります。どれくらいの自己資金が用意できるのか、予算をあらかじめ立てておきましょう。

(100文字以内)

以上